

## (1) あなたが受け継いだ「遺産」

四季おりおりの豊かな自然に恵まれた日本では、古くからそれぞれの季節の過ごし方が伝えられてきました。「多様な生命との語り」、**「伝統行事」**、「旬の食」など、人々は季節ごとの風景を愛し、家族や地域社会のきずなを深めながら、喜びを味わってきました。

しかし今日では、生活が豊かで便利になり、季節感やきずなも薄れてきました。また、物の豊かさを追求するあまり、心の豊かさをおろそかにする傾向も見受けられます。

今、現代人に必要な生き方や明るい未来社会のあり方を考えたとき、祖先から受けついで尊い遺産にもう一度目を向け、生かし、次の世代に伝えることの大切さが改めて浮かび上がってきます。

あなたは、千葉県人として、ふるさと「ちば」の良さを発見し、うるおいと活力に満ちた地域づくりにかかわるために、ここでふるさとについてもう一度学んでみましょう。

そして「**知**の遺産」「**地**の遺産」「**千**の遺産」を次の世代に伝えていきましょう。

## 「ちばらしさ」その魅力

